

予算委員会

委員一覧（45名）

委員長	金子 原二郎（自民）	大野 泰正（自民）	杉尾 秀哉（※）
理事	石井 準一（自民）	太田 房江（自民）	田村 まみ（※）
理事	福岡 資麿（自民）	こやり 隆史（自民）	徳永 エリ（※）
理事	三宅 伸吾（自民）	古賀 友一郎（自民）	福島 みずほ（※）
理事	山田 修路（自民）	佐藤 正久（自民）	福山 哲郎（※）
理事	森 ゆうこ（※）	高野 光二郎（自民）	矢田 わか子（※）
理事	蓮 舫（※）	高橋 はるみ（自民）	伊藤 孝江（公明）
理事	浜田 昌良（公明）	中西 哲（自民）	里見 隆治（公明）
理事	浅田 均（維新）	松川 るい（自民）	高瀬 弘美（公明）
理事	山添 拓（共産）	元榮 太一郎（自民）	竹谷 とし子（公明）
	青山 繁晴（自民）	山田 宏（自民）	石井 苗子（維新）
	朝日 健太郎（自民）	石川 大我（※）	片山 大介（維新）
	石井 正弘（自民）	石橋 通宏（※）	井上 哲士（共産）
	小川 克巳（自民）	古賀 之士（※）	吉良 よし子（共産）
	小野田 紀美（自民）	塩村 あやか（※）	— 欠員1名 —
			（元. 10. 15 現在）

※ 立憲・国民・新緑風会・社民

（1）審議概観

第200回国会において、本委員会は予算の執行状況に関する調査を行った。

なお、本委員会に付託された請願はなかった。

〔国政調査〕

安倍内閣総理大臣の所信表明演説に対する本会議での各党代表質問の後、10月15日、16日の2日間、予算の執行状況に関する調査として予算委員会が開かれ質疑が行われた。

質疑においては、台風第19号に係る人命救助についての政府の方針、台風第19号被害に関する与党幹部の発言に対する総理の認識、避難指示のタイミング及び指示内容の適切性、既存枠組みにとられないきめ細やかで迅速な復旧支援の必要性、避難所のホームレス受入れ拒否問題、キャッシュレス・ポイント還元事業

における公平性確保の必要性、有権者に配付したとされる贈答品のリストについての経済産業大臣の認識、内閣府防災担当職員を増員する必要性、官民ファンドによる投資案件の経営状況及び財務状況、早期の激甚災害指定及び災害復旧事業期間柔軟化の必要性、罹災証明書交付の迅速化に向けた取組、台風第19号による行方不明者の搜索状況、被災者に対するプッシュ型支援充実の重要性、国土強靱化及び経済の好循環実現に向けた公共投資の重要性、災害廃棄物処理に対する国の財政支援充実の必要性、米中関係の変化も踏まえた中国との外交方針、消費税率引上げの影響と補正予算の編成を含めた経済対策の必要性、床上浸水被害に対し災害救助法を拡大して適用することの必要性、福島第一原子力発電所で発生する汚染浄化後の処理水の安全性、就職氷河期

世代の実態把握の妥当性、待機児童問題改善を目的とした保育所設置基準緩和の必要性、被災者の医療費自己負担分の減免措置の必要性、消費税率引上げに伴う中小・小規模事業者に対する影響等の問題が取り上げられた。

また11月8日、内政・外交の諸問題に関する集中審議が行われた。質疑においては、閣僚の辞任に対する総理の責任、与党議員の公職選挙法違反報道に対する

総理の認識、災害からの復旧に向けた補正予算の編成時期、大学入学共通テストへの英語民間試験導入に係る今後の対応方針、閣僚の辞任及び不適切発言に対する総理の認識、参議院議員定数増に伴う歳費自主返納の状況及び歳費削減の必要性、桜を見る会の招待客数及び国費支出額が年々増加している理由等の問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○令和元年10月15日(火) (第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 予算の執行状況に関する調査を行うことを決定した。
- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- 参考人の出席をを求めることを決定した。
- 令和元年台風第19号の被害状況及びその対応に関する件について安倍内閣総理大臣から報告を聴いた。
- 予算の執行状況に関する件について安倍内閣総理大臣、武田国務大臣、小泉環境大臣、河野防衛大臣、赤羽国土交通大臣、江藤農林水産大臣、菅原国務大臣、菅内閣官房長官、加藤厚生労働大臣、茂木外務大臣、衛藤国務大臣、北村内閣府特命担当大臣、麻生財務大臣、西村内閣府特命担当大臣、高市総務大臣、萩生田文部科学大臣、竹本内閣府特命担当大臣、田中復興大臣、岡田内閣官房副長官、郷原参議院事務総長、更田原子力規制委員会委員長、政府参考人、参考人日本郵政株式会社取締役兼代表執行役上級副社長鈴木康雄君、日本放送協会経営委員会委員長石原進君及び同協会会長上田良一君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

山田修路君(自民)、杉尾秀哉君(※)、浅田均君(維新)、井上哲士君(共産)、森ゆうこ君(※)、矢田わか子君(※)、杉尾秀哉君(※)、福山哲郎君(※)、蓮舫君(※)

○令和元年10月16日(水) (第2回)

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 令和元年台風第19号の被害状況及びその対応に関する件について安倍内閣総理大臣から報告を聴いた。
- 予算の執行状況に関する件について安倍内閣総理大臣、赤羽国土交通大臣、武田国務大臣、菅原経済産業大臣、加藤厚生労働大臣、江藤農林水産大臣、萩生田文部科学大臣、衛藤内閣府特命担当大臣、西村国務大臣、小泉環境大臣、茂木外務大臣、河野防衛大臣、竹本内閣府特命担当大臣、高市総務大臣、北村内閣府特命担当大臣、麻生財務大臣、稲津厚生労働副大臣、宮本経済産業大臣政務官、更田原子力規制委員会委員長、政府参考人及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

増子輝彦君(※)、平木大作君(公明)、片山大介君(維新)、岩渕友君(共産)、松山政司君(自民)、福岡資麿君(自民)、松川るい君(自民)、山本博司君(公明)、平木大作君(公明)、浅田均君(維新)、片山大介君(維新)、石井苗子君(維新)、井上哲士君(共産)、大門実紀史君(共産)

○令和元年11月8日(金) (第3回)

— 集中審議(内政・外交の諸問題) —

- 予算の執行状況に関する調査のうち、内政・

外交の諸問題に関する件について安倍内閣総理大臣、武田国務大臣、萩生田文部科学大臣、高市総務大臣、菅内閣官房長官、江藤農林水産大臣、西村国務大臣、赤羽国土交通大臣、麻生財務大臣、梶山経済産業大臣、加藤厚生労働大臣、北村内閣府特命担当大臣、郷原参議院事務総長及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

福山哲郎君（※）、杉尾秀哉君（※）、徳永エリ君（※）、山田修路君（自民）、浜田昌良君（公明）、東徹君（維新）、田村智子君（共産）

○令和元年12月9日（月）（第4回）

- 予算の執行状況に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。